

取扱説明書

G-MASTER

LCD Monitor

G-MASTER GB3468WQSU

重要

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

日本語

警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

VCCI（電波障害自主規制）

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B
ただし、下記のことを守られず使用された場合は、保証いたしかねますのでご注意ください。

- モニタの内部およびケーブルの改造はしないこと。
- 電源コードおよびケーブル類は付属のものを使用すること。

日本語
日本

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたら販売店までご連絡ください。



愛情点検

ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。
- キャビネットが異常に熱い。
- 煙が出たり、こげくさい臭いがする。
- 使用中に異常な音や振動などがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源プラグをはずし、必ず販売店またはiiyamaサポートセンターにご連絡ください。
点検・修理に要する費用などは販売店またはiiyamaサポートセンターにご相談ください。

もくじ

安全にご使用いただくために	1
ご使用の前に	6
特長.....	6
標準付属品	6
アーム / スタンドの使用	7
スタンドの取り付け / 取り外し	8
各部のなまえ	10
コンピュータとの接続	11
コンピュータの設定	12
パネルの高さ / 角度調節	12
操作手順.....	13
調整メニューの内容.....	14
スタンバイ機能.....	26
故障かなと思ったら	27
クリーニング	28
アフターサービス	29
保証書 / 保証期間について	29
修理サービス	29
リサイクル / 廃棄について	29
付録.....	30
一般仕様：G-MASTER GB3468WQSU-B1	30
外形寸法図.....	31
対応信号タイミング	31

安全にご使用いただくために

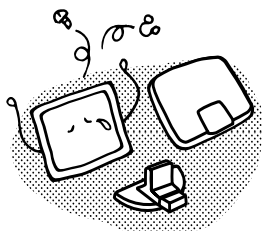
ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

警告



万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



キャビネットは外さない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットを外したり改造すると火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は販売店または iiyama サポートセンターにご依頼ください。



禁止



プラグを抜く

異物を入れない

モニタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電または故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。万一、異物が入ったときは、すぐに電源切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。



禁止

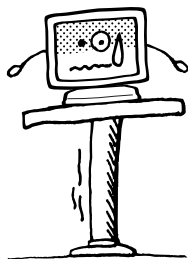


プラグを抜く

花びんやコップをモニタの近くに置かない

水やその他の液体、溶剤の入った容器をモニタの近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。万一、水などが入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。

警告



禁止

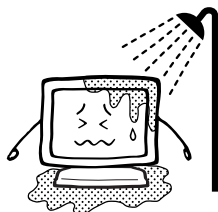


プラグを
抜く

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

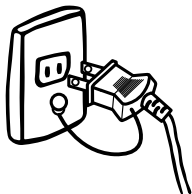
平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。万一、モニタを落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



水場での
使用禁止

水のある場所で使わない

風呂場など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



アースを
接地する

電源コードのアースリードを接地する

安全のため、必ずアースリード (黄 / 黄緑) を接地してください。アース接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アースを外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いた後行ってください。順番を間違えると、感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、モニタの下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。

コードが傷んだらすぐに販売店または iiyama サポートセンターに交換をご依頼ください。

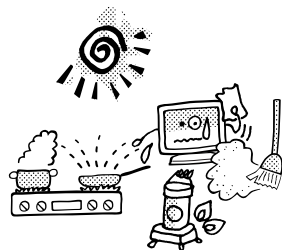


接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

⚠ 注意



禁止

置き場所を選ぶ

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く



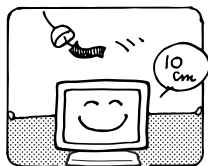
禁止

通風孔をふさがない

次のような使い方はしないでください。

- × あお向けや横倒し、逆さまにする。
- × 押し入れ、本箱など風通しの悪いせまい所に押し込む。
- × じゅうたんや布団の上に置く。
- × テーブルクロスなどをかける。

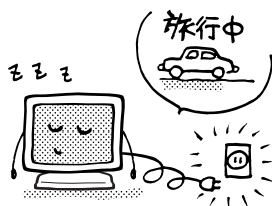
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、モニタは周囲から 10cm 以上離して置いてください。スタンドを取り外して使用するときも、モニタ背面の通風孔をふさがないように十分なスペースを確保してください。



指示に従う

移動させるときは、外部の接続コードをはずす

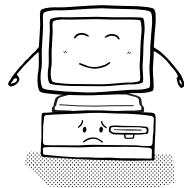
電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。



指示に従う

旅行などで長期間使わないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



指示に従う

コンピュータの上にモニタを置くとき

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認してください。コンピュータが破損する原因となることがあります。

⚠ 注意



指示に従う

プラグを持って抜く

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。



接触禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらないで

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



指示に従う

手や指に注意！

ケガの原因となることがあります。

- 角度調節の際、スタンド可動部のスキ間に指を入れないでください。
- 高さ調節の際、パネル下部とスタンドベースの間に手を入れていているときに、モニタを勢いよく下げないでください。



指示に従う

24 時間連続使用しないで

本製品は、24 時間連続使用することを前提として設計されておきませんので、24 時間連続して使用しないでください。



指示に従う

壁への取り付けはできません

本製品は、ウォールマウント（壁掛け）取り付け等によるデジタルサイネージ（電子看板）用途を目的とした設計をしておりません。

正しくご使用いただくために

目を大切に

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約 40 ～ 60cm はなれたくらいが見やすく疲れません。使用する部屋は暗すぎると目が疲れます。適度の明るさの中でご使用ください。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休息をおすすめします。

故障ではありません

- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。画面位置を正しく調整してご使用ください。
- ご使用初期において、バックライトの特性上、画面にチラつきが出ることがあります。この場合、電源をいったん切り、再度電源を入れなおしてご確認ください。
- 液晶モニタは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像（焼き付きのような症状）が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます。
 - ・ 画面の表示パターンを変える。
 - ・ 数時間電源を切っておく。
- 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。
画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、販売店または iiyama サポートセンターまでお問い合わせください。

ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用になる前に本書をよく読んで正しくお使いください。

また、付属のセーフティ & クイックスタートガイドに保証書が記載されていますので、「販売店名・お買い上げ日」等の所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

特長

- ◆ 最大 3440 × 1440 モードをサポート
- ◆ 高コントラスト 3000:1(標準), Adv. コントラスト機能有, 輝度 350cd/m²(標準)
- ◆ 動画応答速度 (MPRT) 0.6ms *
- ◆ AMD FreeSync™ Premium Pro テクノロジーをサポート
- ◆ フリッカーフリー対応
- ◆ SLMB (Super Low Motion Blur) 機能搭載
- ◆ ブルーライト軽減機能搭載
- ◆ デジタルスムージング機能搭載
- ◆ ステレオスピーカー内蔵 (5W + 5W 出力)
- ◆ 省電力設計
スタンバイ機能搭載
- ◆ VESA マウント規格 (100mm × 100mm) 対応
- ◆ 盗難防止ロック対応

* メニュー " MBR " (Motion Blur Reduction) を " 7 " に設定時

標準付属品

モニター本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

- | | | |
|-----------------------------|-------------|--------------------|
| ■ 電源コード (AC100V 用)* | ■ HDMI ケーブル | ■ DisplayPort ケーブル |
| ■ USB ケーブル | ■ スタンドネック | ■ スタンドベース (ネジ付き) |
| ■ セーフティ & クイックスタートガイド / 保証書 | | |

補足

* 付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。

また、次のような場合は、サポート及び保証の対象外となります。

- 付属以外の電源コードをお使いになる場合
- 日本以外の国でお使いになる場合

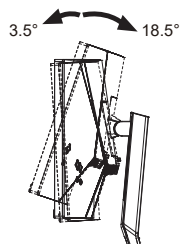
サポート及び保証の対象外となることをご承知の上で日本以外でお使いになる場合は、その国の安全規格に合った電源コードをご使用ください。

アーム / スタンドの使用



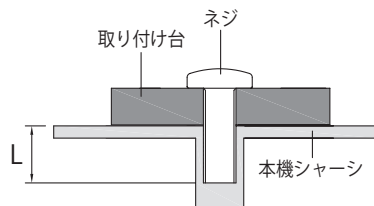
注意

- 取り付けの前に、ディスプレイアームまたはデスクアームスタンドが、モニターを取り付けるのに十分な強度があることを確認してください。
- パネルの角度調節範囲を上方向 18.5°、下方向 3.5° の範囲内でご使用ください。



< ディスプレイアームまたはデスクアームスタンドを使用する場合 >

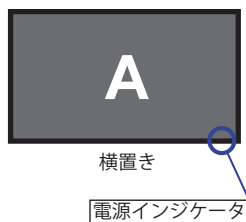
- ディスプレイアームまたはデスクアームスタンドをご使用になる場合は、取り付け台の厚さを考慮の上、L部の長さが12mmとなるM4ネジ(4個)を使用して、しっかりと固定してください。指定の長さを超えるネジを使用すると、モニター内部の電気部品に接触し、感電または故障の原因となることがあります。



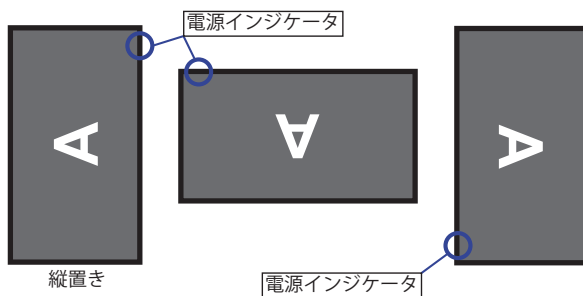
< 横置き >

本製品は、横置きでのみ使用できるように設計されています。

使用可



使用不可



スタンドの取り付け / 取り外し

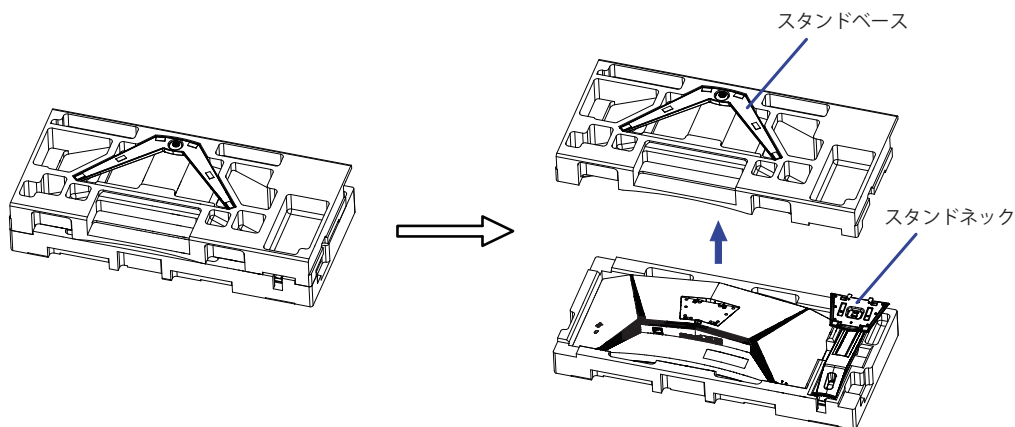


注意

- スタンドの取り扱いには安定した台の上で行ってください。モニタが転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- モニタに強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- スタンドの取り付けや取り外しを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。

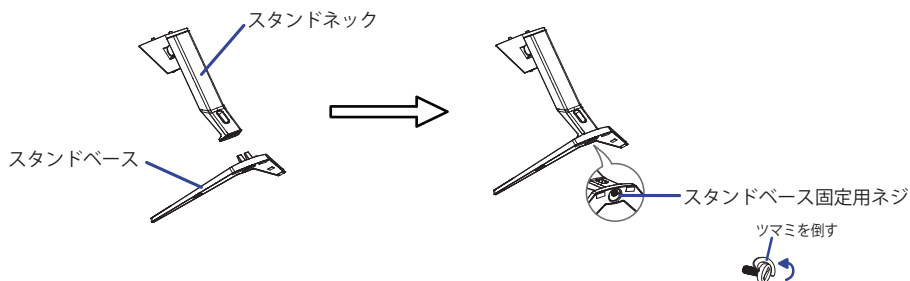
< 取り付け >

- ① 箱からクッションごとすべて取り出し、平らで安定した台の上に、モニタの画面が下になるようにして置きます。
- ② それぞれのクッションから、スタンドネックとスタンドベースを取り出します。

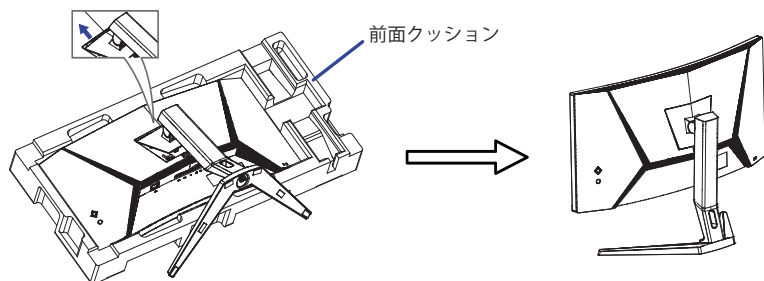


日本語

- ③ スタンドネックとスタンドベースを組み立てます。
- ④ スタンドベースに付属の固定用ネジを締めて固定し、ネジのツマミを倒します。

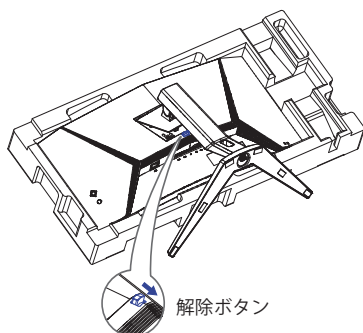


- ⑤ 組み立てたスタンドを、モニタの背面に取り付けます。
- ⑥ モニタを起こしてから、前面クッションを外します。

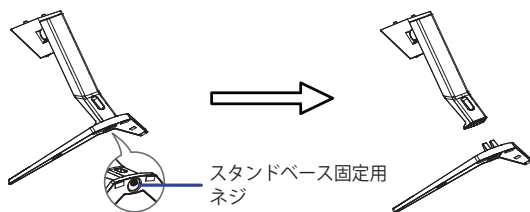


< 取り外し >

- ① 平らで安定した台の上に前面クッションを置き、モニタの画面を下にしてセットします。
- ② 解除ボタンを図のような方向へ押しながら、スタンドを取り外します。

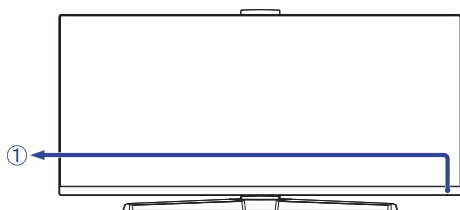


- ③ スタンドベースのネジを緩め、スタンドネックとスタンドベースを分解します。



各部のなまえ

前面



① 電源インジケータ

補足 青色点灯：通常動作時
 橙色点灯：スタンバイモード

② スピーカー

③ ケーブルホール

④ 盗難防止ロック用ホール

補足 盗難防止のため、モニタにロックを取り付けることができます。

⑤ ヘッドホンコネクタ (HEADPHONE)

補足 ヘッドホン以外の外部機器への接続はサポートしておりません。

⑥ USB(3.0)-DOWN コネクタ *¹ (5V, 900mA)

⑦ USB(3.0)-DOWN コネクタ *¹ (5V, 900mA)

⑧ USB(3.0)-UP コネクタ *² ()

⑨ DisplayPort コネクタ (DP)

⑩ HDMI コネクタ (HDMI)

⑪ HDMI コネクタ (HDMI)

⑫ 電源コード接続コネクタ (AC IN) (~ : 交流)

⑬ ナビゲーションボタン

- [中央]

- 上 / i-Style Color (▲) *³

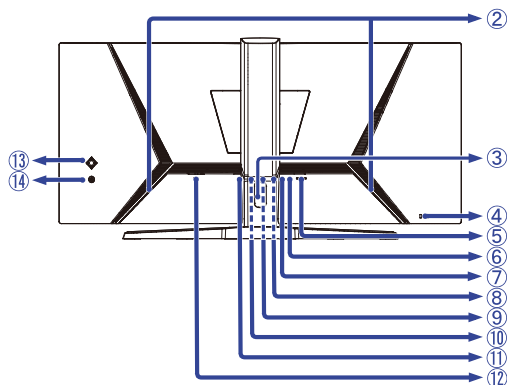
- 下 / 入力選択 (▼) *³

- 左 / ECO (◀) *^{3,4}

- 右 / 音量 (▶) *^{3,4}

⑭ 電源ボタン (⏻)

後面



*¹ USB 対応のマウスやキーボードなど周辺機器からのケーブルを接続します。

*² 付属の USB ケーブルで USB 対応コンピュータと接続します。

*³ メニュー画面を表示する手間を省き、ボタン操作で直接設定／調整画面に入ることができます。

*⁴ モニタ画面を正面から見たときの方向を表しています。



警告

■ 安全のため、必ずアースリード(黄/黄緑)を接地してください。アース接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アースを外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。順番を間違えると、感電の原因となります。

■ アースリードをコンセントに挿入、接触させないでください。火災や感電の原因となります。



注意

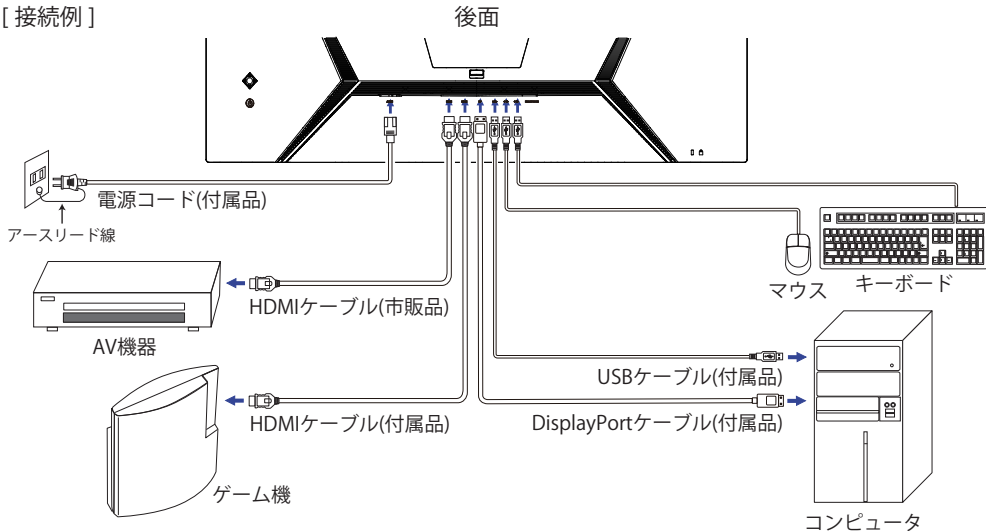
■ 信号ケーブルはご使用になるコンピュータによって異なります。誤った接続をするとモニターやコンピュータの故障の原因となることがあります。

■ 周辺機器への取り付けや取り外しを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となることがあります。

■ 付属のケーブル以外のケーブルを使用すると不具合が発生することがあります。

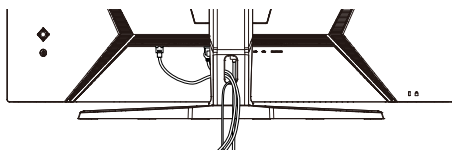
- ① モニタおよびコンピュータの電源が「オフ」であることを確認します。
- ② DisplayPort ケーブルをモニターとコンピュータに接続します。
- ③ ゲーム機を使用する場合は、HDMI ケーブルをモニターとゲーム機に接続します。
- ④ USB 機能を使用する場合は、USB ケーブルの  コネクタをモニターに、USB ケーブルの  コネクタをコンピュータに接続します。
外付けの大容量 HDD を使用する場合は、外部電源が必要です。必ず電源に接続してください。
- ⑤ 電源コードを電源コード接続コネクタに接続してから、コンセントに接続します。この際、アースの接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。
- ⑥ モニタおよびコンピュータ等の電源を「オン」にします。

[接続例]



[ケーブルをまとめる]

ケーブル類をケーブルホールに通して、図のようにまとめます。



コンピュータの設定

■ 信号タイミング

本製品がサポートしているお好みの解像度（P.31「対応信号タイミング」参照）に設定してください。

パネルの高さ / 角度調節



注意

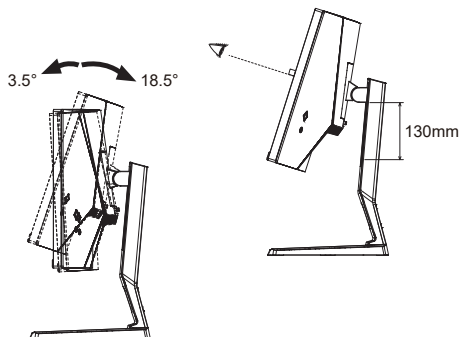
- 角度調節の際、液晶パネル面を押さないでください。液晶パネルを破損し、最悪の場合、液晶パネルが割れるおそれがあります。
- 角度調節の際、スタンド可動部のスキ間に指を入れないでください。ケガの原因となることがあります。
- 高さ調節の際、パネル下部とスタンドベースの間に手を入れていときに、モニタを勢よく下げないでください。ケガの原因となることがあります。



- 液晶モニタは、正面から見る画面が一番きれいに見えます。高さや傾きを調節して、見やすい位置でご利用ください。

- 高さ調節や角度調節の際は、パネルの左右を持って行ってください。

- 高さ調節範囲は 130mm、角度調節範囲は上方 18.5°、下方 3.5° です。



操作手順

P.31 の「対応信号タイミング」にて、最良の状態になるようにあらかじめ調整してありますが、接続するコンピュータの種類により調整が必要になる場合があります。そのようなときは次の手順に従ってボタン操作を行ってください。

オンスクリーン表示の工場出荷設定言語は英語表示になっています。お好みにより言語を選択してください。なお、ここでは日本語表示で説明しています。

- ① ナビゲーションボタン[中央]を押すと、メインメニューが表示されます。



- ② ◀/▶ ボタンでメインメニューを選択し、再び [中央] ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。

- ③ ▲/▼ ボタンで調整 / 設定したい項目を選択し、▶ ボタンを押します。

- ④ ◀/▶ ボタンで調整 / 設定をおこないます。

- ⑤ 終了するときは、▲/▼ ボタンを押してから ◀ ボタンを押します。
オンスクリーン表示が消えると、調整や設定の内容が自動的に記憶されます。

例えばオンスクリーン表示 (OSD) の垂直位置を調整したいときは、まずメインメニュー項目の " [設定メニュー] " を選択し、[中央] ボタンを押します。次に ▲/▼ ボタンで "OSD 垂直位置" を選択し、▶ ボタンを押します。調整画面が表示されますので、◀/▶ ボタンでお好みの画面に調整します。



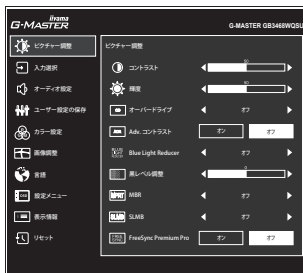
- ▲/▼ ボタンを押してから、最後に ◀ ボタンを押して終了し、設定を記憶させます。

- 補足** ■ 調整中にボタン操作を中止すると、"OSD 表示時間" の設定時間後にオンスクリーン表示が消えます。また、◀ ボタンを数回押すとオンスクリーン表示を消すことができます。
■ オンスクリーン表示が消えると同時に調整内容が記憶されます。この間に電源を「オフ」にしないでください。

調整メニューの内容

言語(Language)で日本語表示を選択した場合を黒色、英語表示を選択した場合を青色にて記載しています。

ピクチャー調整 *¹ Picture Adjust



調整項目	画面の状態	ナビゲーションボタン
コントラスト Contrast	弱すぎる 強すぎる	   
輝度 * ² Brightness	暗すぎる 明るすぎる	   
オーバードライブ Overdrive	オフ / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 レベル (数字) が上がると応答速度が速くなります。	 
Adv. コントラスト * ³ Adv. Contrast	オン コントラスト比を改善します。 オフ 標準	
Blue Light Reducer Blue Light Reducer	オフ 標準 モード 1 ブルーライトを軽減します。 モード 2 ブルーライトをモード 1 より軽減します。 モード 3 ブルーライトをモード 2 より軽減します。	
黒レベル調整 Black Tuner	-5 ~ 5 (暗い→明るい) まで設定されています。 画面の暗い箇所の色合いを調整することができます。	   
MBR * ^{3,4,5} MBR	オフ / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 動画中央付近のブレを改善します。	   
SLMB * ^{3,4,5} SLMB	オフ / 1 / 2 / 3 動画全体のブレを改善します。	   
FreeSync Premium Pro FreeSync Premium Pro	オン FreeSync をオンにします。 オフ FreeSync をオフにします。	

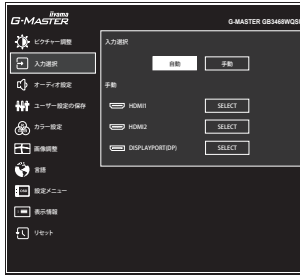
- *1 有効になっている他の調整項目が作用し、調整や設定ができない場合があります。詳細は、下記の「調整項目対応表」をご覧ください。
- *2 暗い部屋などで使用していて画面がまぶしい場合は、"輝度"を調整してください。
- *3 "FreeSync Premium Pro" がオンになっているときは選択できません。
- *4 リフレッシュレートが 100Hz 以上の場合のみ使用できます。
- *5 オフから切り替えるとき、またはオフにするときに画面が一瞬消えますが、故障ではありません。

■ 調整項目対応表

有効になっている項目 選択する項目	ピクチャー調整				画像調整	お使いのコンピュータ
	Adv. コントラスト	Blue Light Reducer	MBR	SLMB	i-Style Color	HDR
					標準 スポーツゲーム シューティングゲーム シミュレーションゲーム テキスト	
コントラスト	×	○	○	○	×	×
輝度	×	○	×	×	×	×
オーバードライブ	○	○	×	×	×	○
Adv. コントラスト			×	×	×	×
Blue Light Reducer			×	×	×	×
黒レベル調整	○	○	×	×	×	×
MBR	×	○			×	×
SLMB	×	○			○	×
FreeSync Premium Pro	×	×	×	×	×	○

○: 調整可 ×: 調整不可

☐ 入力選択 Input Select

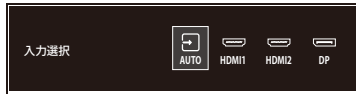


調整項目		画面の状態	
入力選択 Input Source ダイレクト調整	自動		自動的に利用可能な入力ソースを検索し、選択します。
	手動	HDMI1	映像入力をデジタル入力 (HDMI1) に切り替えます。
		HDMI2	映像入力をデジタル入力 (HDMI2) に切り替えます。
		DisplayPort	映像入力をデジタル入力 (DisplayPort) に切り替えます。
補足 "自動" は、入力されている信号のうちどれか 1 種類を自動的に選択します。 HDMI1、HDMI2 または DisplayPort のどれかが "手動" で選択されているときは、その入力信号が優先され、"自動" は無効になります。			

ダイレクト調整

メニュー画面を表示する手間を省き、次のボタン操作で直接設定画面に入ることができます。

- 入力選択：メニュー画面を表示していないときに、▼ ボタンを押します。





オーディオ設定 Audio Settings



調整項目	画面の状態		ナビゲーションボタン
音量 Volume	音量が小さい 音量が大きい		 
ミュート Mute Audio	オン	一時的に音を消します。	
	オフ	元の音量に戻します。	
補足 "ミュート" のオンとオフは、◀/▶ ボタンを押す毎に下記のように切り替わります。 □ → オン → オフ □			

ダイレクト調整

メニュー画面を表示する手間を省き、次のボタン操作で直接調整画面に入ることができます。

- 音量：メニュー画面を表示していないときに、▶ ボタンを押します。



ユーザー設定の保存 Store User Setting



調整項目

画面の状態

User Modes User Modes

User Mode 1	画面調整の設定を User Mode1 に保存します。
User Mode 2	画面調整の設定を User Mode 2 に保存します。
User Mode 3	画面調整の設定を User Mode 3 に保存します。

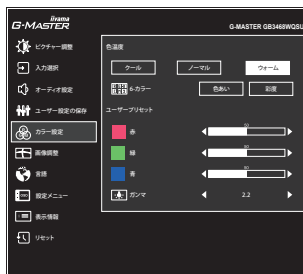
補足

調整した内容を User Mode へ保存することができます。
また、保存した調整内容は後で、" 画像調整 " の "i-Style Color" メニューから呼び出すことができます。

コントラスト、輝度、オーバードライブ、Adv. コントラスト、黒レベル調整、音量、ミュート、色温度、ユーザープリセット、ガンマ、X-res Technology、シャープ&ソフト、画面モード、ECO



カラー設定 Color Settings



調整項目	画面の状態		ナビゲーションボタン
色温度 * ¹ Color Temperature	クール	寒色	
	ノーマル	標準	
	ウォーム	暖色	
6- カラー * ¹ 6-Axis	色あい	赤	弱すぎる 強すぎる
		黄	
		緑	
		シアン	
		青	
		マゼンタ	
	彩度	赤	弱すぎる 強すぎる
		黄	
		緑	
		シアン	
		青	
		マゼンタ	
ユーザープリセット * ¹ User Preset	赤	弱すぎる 強すぎる	
	緑		
	青		
ガンマ * ² Gamma	1.8		
	2.2		
	2.6		

*¹ "Blue Light Reducer" またはお使いのコンピュータの "HDR" 機能を有効にしているときは選択できません。

*² お使いのコンピュータの "HDR" 機能を有効にしているときは選択できません。



調整項目	画面の状態	ナビゲーションボタン
i-Style Color ^{*1,2} i-Style Color ダイレクト調整	オフ	i-Style Color をオフにします。
	標準	標準
	スポーツゲーム	スポーツゲームをするときなどに最適です。
	シューティングゲーム	シューティングゲームをするときなどに最適です。
	シミュレーションゲーム	シミュレーションゲームをするときなどに最適です。
	テキスト	文章を作成するときなどに最適です。
	User Mode 1	User Mode 1 の設定を適用します。
	User Mode 2	User Mode 2 の設定を適用します。
	User Mode 3	User Mode3 の設定を適用します。
X-res Technology X-Res Technology	オフ	標準
	ソフト	映像の輪郭を強調します。
	ミドル	ソフトより映像の輪郭を更に強調します。
	ハード	ミドルより映像の輪郭を更に強調します。
シャープ&ソフト Sharp and Soft	1 2 3 4 5 6 1～6（ソフト→シャープ）まで設定されています。 ▶ ボタンを押すと昇順に移動し、◀ ボタンを押すと降順に移動します。	◀ ▶
RGB レンジ RGB Range	Full	フルレンジカラースケール信号用
	Limited	制限されたカラースケール信号用
	自動	カラースケール信号を自動的に選択します。

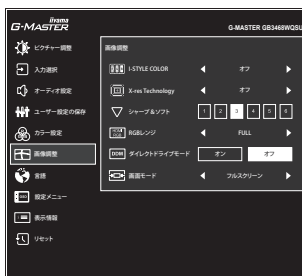
*1 "Blue Light Reducer" またはお使いのコンピュータの "HDR" 機能を有効にしているときは選択できません。

*2 リフレッシュレートが 100Hz 以上で、"SLMB" が有効になっているときのみ選択できます。

ダイレクト調整

メニュー画面を表示する手間を省き、次のボタン操作で直接設定画面に入ることができます。

● i-Style Color：メニュー画面を表示していないときに、▲ ボタンを押します。



調整項目	画面の状態	
ダイレクトドライブモード * ^{3,4} Direct Drive Mode	オン	入力に対する表示のタイムラグを短縮
	オフ	標準
画面モード Video Mode Adjust	フルスクリーン	全画面表示
	アスペクト * ⁵	アスペクト比に拡大表示
	ドットバイドット * ⁶	ドットバイドット表示
	17 inch	17 インチの画面として表示 (5 : 4)
	19 inch	19 インチの画面として表示 (5 : 4)
	19.5 inch	19.5 インチの画面として表示 (16 : 9)
	21.5 inch	21.5 インチの画面として表示 (16 : 9)
	23 inch	23 インチの画面として表示 (16 : 9)
	27 inch	27 インチの画面として表示 (16 : 9)

*³ "FreeSync Premium Pro" がオンになっているときは選択できません。

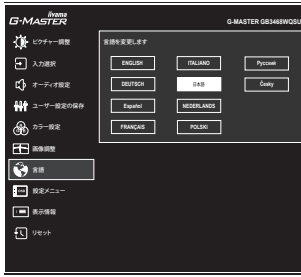
*⁴ "画面モード" 機能で、フルスクリーン / アスペクト / ドットバイドット以外を選択していると選択できません。

*⁵ 解像度が 16 : 9、16 : 10、5 : 4、4 : 3 のときのみ有効です。

*⁶ 解像度が 2560 × 1440 未満のときのみ有効です。



言語 Language



調整項目		画面の状態			
言語 Language	English	英語表示	日本語	日本語表示	
	Deutsch	ドイツ語表示	Nederlands	オランダ語表示	
	Español	スペイン語表示	Polski	ポーランド語表示	
	Français	フランス語表示	Русский	ロシア語表示	
	Italiano	イタリア語表示	Česky	チェコ語表示	



設定メニュー Setup Menu



調整項目	画面の状態		ナビゲーションボタン
OSD 水平位置 OSD Horizontal Position	OSD が左によっている OSD が右によっている		 
OSD 垂直位置 OSD Vertical Position	OSD が下によっている OSD が上によっている		 
OSD 表示時間 OSD Time	5 / 10 / 15 / 20 / 25 / 30 5～30 秒までの間で OSD のオフタイマーを設定します。		 
オープニングロゴ Opening Logo	オン	電源を入れたときに、ロゴを表示します。	
	オフ	電源を入れたときに、ロゴを表示しません。	
HDR HDR	オン	HDR (High Dynamic Range) 信号に対応します。	
	オフ	通常の信号に対応します。	
LED LED	オン	電源インジケータを点灯します。	
	オフ	電源インジケータを消灯します。	
補足 電源インジケータの光が気になる場合にご使用ください。			
ECO Eco	オフ	標準	ダイレクト調整
	モード 1	バックライトの明るさを抑え、消費電力を低減します。	
	モード 2	モード 1 よりバックライトの明るさを抑え、消費電力を低減します。	
	モード 3	モード 2 よりバックライトの明るさを抑え、消費電力を低減します。	

ダイレクト調整

メニュー画面を表示する手間を省き、次のボタン操作で直接設定画面に入ることができます。

● ECO：メニュー画面を表示していないときに、◀ ボタンを押します。



表示情報 Display Information



コンピュータのグラフィックカードから入ってくる現在の入力信号関連の情報を表示します。
お使いのコンピュータの "HDR" 機能が有効ならば「HDR mode」、無効ならば「SDR mode」と表示されます。

補足

解像度とリフレッシュ速度の変更に関する詳細については、グラフィックカードのユーザーガイドをご覧ください。



リセット Reset



調整項目

画面の状態

はい
Yes

工場出荷設定に戻します。

■ ロック機能

< オンスクリーン表示 >

メニュー画面を表示していないときに、ナビゲーションボタン〔中央〕を 10 秒以上押し続けて、オンスクリーン表示のロックとロック解除を行います。

< 電源ボタン >

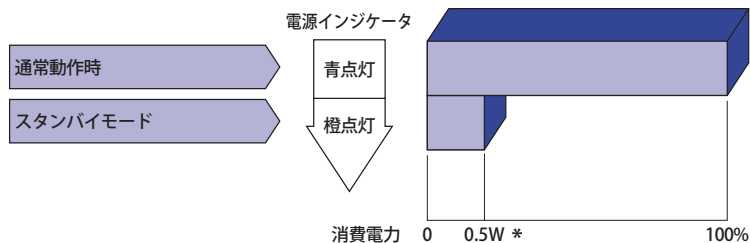
メニュー画面を表示していないときに、▶ ボタンを 10 秒以上押し続けて、電源ボタンのロックとロック解除を行います。

スタンバイ機能

本製品のスタンバイ機能は、一定時間コンピュータを使用しないときにモニタの消費電力を自動的に抑えることができます。この機能は次のモードを備えており、モードの時間設定等はコンピュータ側で行います。

■ スタンバイモード

コンピュータからのビデオ信号が OFF 状態になるとスタンバイモード（消費電力 0.5W* 以下）となり、画面が暗くなるとともに電源インジケータが橙色に点灯します。この状態でマウスまたはキーボードを操作すると、画面は数秒後に表示され通常動作状態に戻ります。



* USB 機器未接続時。

故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら次の順番で調べてみてください。

1. 「操作手順」に従い症状に合わせて調整してみてください。なお、映像が出ない場合は2へ進んでください。
2. 調整項目にない、または調整しても症状が解消されない場合は次のチェックをしてみてください。
3. もしここに記載されていないような症状が起こったり、記述通りのチェックをしても症状が消えなかったときは、モニタの使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げになった販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。

症状

チェックポイント

- | | |
|----------------------------|--|
| ① 映像が出ない
(電源インジケータ点灯せず) | ☐ 電源コードが確実に接続されていますか？
☐ 電源が「オン」になっていますか？
☐ 電源コンセントに電気がきていますか？ 別の機器で確認してください。 |
| (電源インジケータ青色) | ☐ ブランクスクリーンセーバーが作動中ではありませんか？ マウスやキーボードを触ってみてください。
☐ コントラストおよび輝度が最小になっていませんか？
☐ コンピュータの電源は入っていますか？
☐ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？
☐ コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| (電源インジケータ橙色) | ☐ スタンバイモードになっていませんか？ マウスやキーボードを触ってみてください。
☐ コンピュータの電源は入っていますか？
☐ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？
☐ コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ② 画面が乱れている | ☐ 信号ケーブルが確実に接続されていますか？
☐ コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ③ 画面の位置が片寄っている | ☐ コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ④ 画面が明るすぎる／暗すぎる | ☐ コンピュータの映像出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ⑤ 画面が揺れる | ☐ 電源電圧は正常ですか？ タコ足配線はやめてください。
☐ コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ⑥ 外部出力先の音が出ない | ☐ オーディオ機器(コンピュータ等)の電源は入っていますか？
☐ 音量が最小になっていませんか？
☐ ミュート(消音)になっていませんか？
☐ オーディオ機器の音声出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？ |
| ⑦ 音が大きい／小さい | ☐ オーディオ機器の音声出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？ |

クリーニング

警告

■ 万一、モニタ内部に異物または水などの液体が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。

注意

■ 安全のため、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

補足

- 液晶パネル表面は傷つきやすいので、硬い物でこすったり、ひっかいたりしないでください。
- キャビネットや液晶パネルを痛めないために、次の溶剤は使用しないでください。



- ・シンナー
- ・ベンジン
- ・研磨剤
- ・スプレークリーナー
- ・ワックス
- ・酸性、アルカリ性の溶剤

- キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネット 柔らかい布を薄い中性洗剤でわずかに湿らせて汚れを落としてください。その後乾いた柔らかい布で拭いてください。

液晶パネル 定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。ティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがありますので、使用しないでください。

アフターサービス

保証書 / 保証期間について

- 本製品の保証書は、付属のセーフティ & クイックスタートガイドに記載されています。
- 保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期限はお買い上げ日より1年間です。
ただし、保証期間内でも有料修理とさせていただく場合があります。詳しくは、付属のセーフティ & クイックスタートガイドの＜保証条件＞をご確認ください。

修理サービス

- 「故障かなと思ったら」でチェックしても症状が解消されない場合は、お買い上げの販売店または iiyama サポートセンターへご連絡ください。
- 修理や点検のためモニタを輸送されるときは、専用の梱包箱、クッションをご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、モニタが破損したり、故障の原因となることがあります。なおこの事由による修理は保証期間内であっても有料となります。
お手元に専用の梱包材料がない場合は、送付前に必ず iiyama サポートセンターまでご連絡ください。
- 修理の際に弊社品質基準に適合した再生部品を使用することがございます。あらかじめご了承ください。

リサイクル / 廃棄について

- 本製品を、ごみ廃棄場で処分される一般のごみといっしょに捨てないでください。
- 製品を弊社以外へ廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
- 本製品を一般家庭でご使用の場合は、弊社が無償で回収・再資源化いたします。ただし、本製品を事業所でご使用の場合は、対象外となります。
- リサイクル／廃棄の詳細については弊社ホームページをご覧ください。iiyama サポートセンター リサイクル受付へお問い合わせください。

リサイクル／廃棄についてのお問い合わせ
iiyama サポートセンター リサイクル受付

TEL 03-6636-4312



このマークが表示されている弊社製品は、弊社が無償で回収・再資源化いたします。
詳細は弊社ホームページをご参照ください。
URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/brand/iiyama/>

付録

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

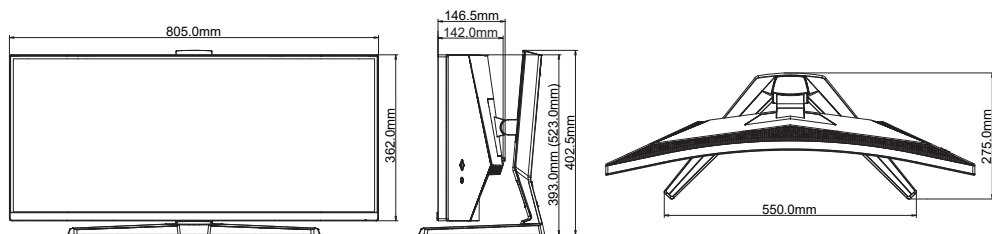
一般仕様：G-MASTER GB3468WQSU-B1

サイズカテゴリ		34 型
液晶 パネル	パネル方式	VA
	サイズ	対角 86.4cm (34 型)
	曲率	1500R
	画素ピッチ	水平 0.2318mm × 垂直 0.2318mm
	輝度	350cd/m ² (標準), 165cd/m ² (工場出荷設定)
	コントラスト比	3000 : 1 (標準), Adv. コントラスト機能有
	視野角	左右各 89°, 上下各 89° (標準)
	MPRT	0.6ms ^{*1}
最大表示色		約 1677 万色
走査周波数		HDMI： 水平：30 ～ 255kHz 垂直：47 ～ 165Hz DisplayPort： 水平：30 ～ 269kHz 垂直：47 ～ 165Hz
解像度		3440 × 1440 (最大), 4.9 MegaPixels
サポートされている 最大解像度		HDMI：3440 × 1440 100Hz DisplayPort：3440 × 1440 165Hz
信号入力コネクタ		HDMI × 2, DisplayPort × 1
入力映像信号		HDMI, DisplayPort
USB 規格		USB3.0 (DC5V, 900mA)
USB 内蔵ポート コネクタ形状		1 Upstream：Type-B 2 Downstream：Type-A
ヘッドホンコネクタ ^{*2}		ø 3.5mm ステレオミニジャック
スピーカー		5W × 2 (アンプ付きステレオスピーカー)
最大表示範囲		水平：797.22mm 垂直：333.72mm
入力電源		AC100 ～ 240V 50/60Hz 3.4A
消費電力 ^{*3}		60W (標準) スタンバイモード時：0.5W (最大), オフモード時：0.3W (最大)
外形寸法, 重量		805.0 (幅) × 393.0 - 523.0 (高) × 275.0 (奥行) mm, 8.9kg
高さ調節範囲		130mm
チルト角度調節範囲		上方向：18.5° 下方向：3.5°
環境条件		動作時： 温度 5 ～ 35℃ 湿度 20 ～ 80% (結露なきこと) 保管時： 温度 - 20 ～ 60℃ 湿度 10 ～ 90% (結露なきこと)
適合規格		TÜV, VCCI, PSE

補足

^{*1} メニュー " MBR " (Motion Blur Reduction) を " 7 " に設定時
^{*2} ヘッドホン以外の外部機器への接続はサポートしていません。
^{*3} USB 機器未接続時

外形寸法図



() : 高さ調節最大時

対応信号タイミング

ビデオモード	水平周波数	垂直周波数	ドットクロック
640 × 480	31.469kHz	59.940Hz	25.175MHz
	37.500kHz	75.000Hz	31.500MHz
800 × 600	37.879kHz	60.317Hz	40.000MHz
	46.875kHz	75.000Hz	49.500MHz
1024 × 768	48.363kHz	60.004Hz	65.000MHz
	60.023kHz	75.029Hz	78.750MHz
1280 × 720	44.720kHz	60.000Hz	74.500MHz
1280 × 1024	63.981kHz	60.020Hz	108.000MHz
	79.976kHz	75.025Hz	135.000MHz
1600 × 900	55.990kHz	59.946Hz	118.250MHz
1680 × 1050	65.290kHz	59.954Hz	146.250MHz
1920 × 1080	67.500kHz	60.000Hz	148.500MHz
	192.788kHz	164.917Hz	401.000MHz
2560 × 1440	88.787kHz	59.951Hz	241.500MHz
	111.788kHz	74.925Hz	295.120MHz
	182.996kHz	119.998Hz	497.750MHz
3440 × 1440	88.819kHz	59.973Hz	319.750MHz
	160.000kHz	100.000Hz	535.000MHz
	214.000kHz	144.000Hz	768.000MHz
	256.978kHz	165.000Hz	904.562MHz

補足 * DisplayPort 入力のみ

お客様の個人情報の管理および利用について

当社は、お客様の個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」および「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」に準拠し、取り扱いを定めて、適切に管理、利用いたします。

当社が定める「個人情報保護方針」は、下記 URL からご確認ください。

URL <https://www.mouse-jp.co.jp/store/privacy/privacy.aspx>

株式会社マウスコンピューター

- 製品の取り扱いおよび修理についてのお問い合わせ

iiyama サポートセンター

24 時間 365 日サポート対応

TEL 03-6636-4312

FAX 03-6636-4341

特定化学物質の含有情報は下記の弊社ホームページに記載しています。

URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/iiyama/support/jmos.aspx>

サポートの最新情報（連絡先等）は弊社ホームページに記載しています。
お問い合わせの前に、ホームページにてご確認ください。

URL: <https://www.mouse-jp.co.jp/store/iiyama/support.aspx>